

資料提供

滋賀県政記者クラブ



提供年月日：令和5年(2023年)11月29日

所属名・担当：

(公財)国際湖沼環境委員会 (ILEC) 中井
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課 近藤 曾我部

連絡先：077-568-4567 (ILEC)

e-mail：infoilec@ilec.or.jp

第19回世界湖沼会議（ハンガリー）報告会の開催について

去る11月7日から9日にかけて、ハンガリー・バラトンフェレドで開催されました第19回世界湖沼会議について、下記の通り報告会を開催しますので、お知らせします。

記

第19回世界湖沼会議 報告会概要

日時：令和5年(2023年)12月20日(水)15:30~17:15

会場：滋賀県 危機管理センター 会議室1 (大津市京町4丁目1-1)

主催：(公財)国際湖沼環境委員会 (ILEC) ・滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

参加定員：① 現地参加:30名 (下記しがネット受付サービスにて先着順で事前申込)

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/wlc19>

② オンライン傍聴:定員なし (下記URLより事前に視聴登録ください)

https://zoom.us/webinar/register/WN_CFKlhb6GRJuVupjW1Q9wEQ



次第：1 第19回世界湖沼会議の概要について

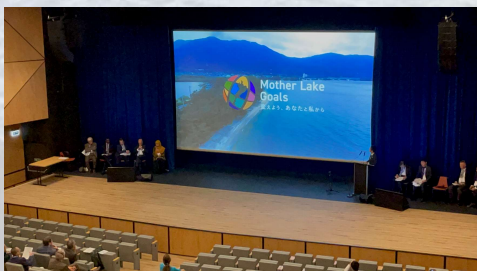
2 世界湖沼会議での滋賀県の取組について

3 世界湖沼会議参加者からの報告 (中学生、高校生、大学生、市民団体、研究者)

※会議において発信した内容等を日本語で紹介いただきます。

取材：・会議は公開ですので取材していただけます。

・取材を希望される方は、12月19日(火)15時までに上記連絡先 (ILEC) までお申し込みください。



開会式の様子



分科会での滋賀県の発表



コースセッション

【世界湖沼会議について】

世界湖沼会議は、科学者や研究者、政策立案者、政府関係者、市民、NGO など多様なステークホルダーの皆様が一堂に会し、湖沼およびその流域において得られた経験や知見の交流を通じ、様々な課題への解決を模索することを目指して、これまで世界11カ国 (のべ18カ国) で開催されています。

ハンガリーバラトン湖畔での開催は1988年の第3回世界湖沼会議以来、35年ぶり2回目となります。

第19回目となる会議は、「湖沼を越えて：持続可能な利用に向けて科学・文化・ガバナンスを繋ぐ」をテーマに「持続可能な湖沼管理」(Sustainable Lake Management: SLM) に焦点をあて、湖沼保全の目的と湖沼の経済的・自然的な利用の目的のバランスを見出すべく、世界中から集まった科学者や研究者、政策立案者、政府関係者、市民や若者たちと熱い議論を交わしました。